



あなたは
264,701人目
の読者です！

いせさき未来プレス

活動写真館（見聞きする全てが学び。規模問わず気軽にお呼び下さい）



左：年末年始における心身の健康の為、1月3日開催の地区行事あすまマラソン大会に参加・視察しました。地区の皆さんのご協力で作るイベントでとても素晴らしいです。強風の中、5kmの距離を楽しく走りました。スタッフの皆さん、ありがとうございました。

中：消防出初式。今年も消防団の皆さんにご協力・ご指導を頂きながら、防火防災のまちづくりを更に進めていきたいと思います。

右：平成最後の成人式は特別支援学校区の成人式にお邪魔しました。参加した皆さんと障害の有無に関わらず安心して暮らせる社会を作りたい思いを共にしました。



左：四ツ葉学園中等教育学校卒業式。この他、東京福祉大学・敬愛看護学院・三郷幼稚園・三郷小学校・第三中学校の卒業式に出席させて頂きました。どの段階でも厳かな式典が行われ、立派な送辞や答辞をお聞かせいただきました。それぞれの卒業生が進路先で輝けるよう地域の皆さんと応援していきたいです。卒業生の皆さん、おめでとうございます。市外・県外に行く方はいつか伊勢崎市に戻ってきてくださいね。

右：市民団体（環境市民ネット）の定例会にて、「水道法改正と現実」というタイトルで講演を行いました。水道法改正が行われた背景、自治体の水道事業の現状、水道事業民営化の是非、市議会議員に求められる水道の知識などをお話ししました。このようにテーマを指定しての講演も行います。講演は敷居が高いという方はざっくばらんにお話ししましょう。お気軽にお呼び下さい。



ご意見お寄せください！

住所：伊勢崎市太田町1146-7 メール：swrmg866@ybb.ne.jp
電話：090-7836-3135(取れない時は折り返し電話します)

馬庭 充裕（まにわ みつひろ）

—伊勢崎市議会議員— いせさき未来代表 1978年11月22日生まれ。40歳
尚学館中学（宮崎県）、日高高校（和歌山県）を経て、群馬大学卒業(理学療法士・呼吸療法認定士)。美原記念病院に勤務後、現職。市内太田町在住、家族は妻・娘（高校生）・息子（中学生）

スクープ！！

出産祝金条例廃止に賛成

介護子育てに偽りあり？

*まにわの考えと議会における討論を記者会見風にわかりやすくお伝えするものであり、実際に行われておりません。

———第三子以降に出産祝金10万円を支給する条例案の廃止が否決(賛成2反対25)になりましたが、まにわ議員はその賛成の一人です。子育て支援を掲げるこれまでの議員の姿勢と矛盾しませんか？

「子育て支援の充実の為にあれかこれかを考えましょう。祝金支給を廃止すると、受け取る予定の方に不利益があるのは事実ですが、従前から出産育児一時金42万円の支給もあり、更に本市は近年、5歳児健診・子育て相談センター・不妊不育症助成など多くの子育て支援を進め、来年度は給食費の一部助成・産後ケアなど更に充実します。出産祝金はその時に伊勢崎市に住んでいた方に支給する事業ですが、祝金を廃止して新設する給食費助成は少なくとも1年以上給食費を支払う事が条件であり、所得制限もあるので本市に長く住み、より経済的に困った方の為の制度です。矛盾はしません。」

———伊勢崎市は財政が健全と言われます。祝金をあえて廃止しなくてもよいではありませんか？

「本市は国からの交付税減少により、困った時の為の貯金である基金は10年で50億円以上も減少しています。更に公共施設の老朽化対策のための予算が今後、毎年度28億円不足する見込みで、老朽水道管の更新の為に10年で33%の水道料金値上げが見込まれるというとても危機的な状況です。既に祝金は出生率向上に効果は低いという結果が出ました。受け取る予定の方に申し訳なく思いますが、効果が低いとされている事業を反対を望む市民感情に迎合して続ける事は、生活が苦しい中で納税して頂いている方に申し訳なく思います。又、継続するのであれば、議員はその為の財源確保策を示さなければ無責任だと思います。」

———まにわ議員が考える求められる市政像を教えてください。

「私達は今の市民だけでなく、30年後のまちやその時に生まれる方にも責任を負います。子どもの為に作られた補助金のほとんどは借金を起債した予算で維持しています。子どもの為の事業なのに、将来その子どもに負担を押し付けるという事は何とも悲しい事です。我々大人は事業の整理に舵を切るべきです。今回は賛成少数により祝金の廃止を出来ませんでした。私は将来世代に負担を押し付ける政治から、将来の事も考える政治をこれからも訴えていきます。」

①

馬庭 充裕
予算質疑①



◆産後ケア事業について

質疑…産後ケア事業の予算措置を評価します。本市が家庭訪問型を選択した理由、通所型・宿泊型と比較したメリット・デメリット、来年度以降の本事業の展開についてお聞かせ下さい。

答弁…家庭訪問型産後ケアは助産師が母親の自宅を訪問し、乳房ケアや沐浴指導・心理的ケアを行います。選択理由は、母親の移動の負担が少ない事及び実際に指導内容を生活に活かしやすい事によります。宿泊型や通所型と比較したメリットは母親の費用の自己負担が少ない事も挙げられます。デメリットは、利用時間が三時間程度と限られ、授乳等の指導場面や母親の休息が十分に取れない可能性などが挙げられます。来年度以降の展開については通所型の事業の導入についても検討していきたいと思っております。

◆5歳児健康診査について

質疑…来年度は全ての保育・教育施設で行われます。保育施設・教育施設との連携についてお聞かせ下さい。

答弁…保育施設・教育施設との連携は、健診後に保健部門の発達相談や個別教室、福祉部門の子ども発達支援センター、教育部門の子ども発達相談室等の関係機関に繋ぐ事までが本事業の役割と考えており、その後も地区担当保健師が継続した保護者支援を行い、保育施設や教育施設と連携を図ってまいります。小学校との連携については今後の課題として5歳児健康診査検討委員会において検討してまいります。

代表質疑 「地域・福祉医療の充実について」

③

馬庭 充裕
予算質疑③



代表質疑 「多文化共生について」

質疑…全ての市民が安心して過ごせる環境作りを進めていく事が必要ですが、文化の違い等からルール違反やトラブルになるケースも見聞きしております。本市は、スペイン語・ポルトガル語・ベトナム語・英語の4か国語分の外国人生活ガイドブックを配布しております。本ガイドブックは、相談窓口・税金・保育教育・行政区・ごみ出し・防災など生活に必要な情報が網羅されております。生活ガイドブックの全ての情報に目を通す事が難しい中、特に守って頂きたい税金や行政区との関係作りやゴミ出しのマナー等について、問合せに対応するだけでなく、積極的に説明する事も必要と考えます。外国人生活ガイドブックのこれまでの配布状況・活用状況・31年度の配布予定について、ベトナム人に次いで中国人が多い中で生活ガイドブック中国語版を追加する検討についてお聞かせ下さい。

答弁…外国人生活ガイドブックは、転入手続きの際に市民課及び各支所等で、平成27年度に439部・平成28年度に494部・平成29年度に924部を配布しました。市民課等の窓口での説明や日本語教室や外国人への生活オリエンテーションを始めとする多文化共生事業において活用をし、啓発に努めております。今後は外国人の皆様が集まる機会をとりえて周知を図り活用を呼び掛けてまいります。外国人住民数は五番目に中国となっておりますことから、中国語版についても作成を前向きに検討してまいります。今後外国人の皆さまが、これらの外国語版内誌を利用して役立てて頂けるよう取り組んでまいります。

②

馬庭 充裕
予算審議②



◆都市計画マスタープランの策定について

質疑…都市計画マスタープランが見直されます。まちづくりは効率性だけで計画出来ません。これまでのまちづくりの経過を熟知し、市民参加を促し、説明責任を果たす受託者が求められます。委託先の選定方法を聞かせ下さい。

答弁…平成20年に策定したマスタープランを見直します。計画策定は高度な知識と経験が必要とするため、委託業者選定委員会を設置し、地域実態の把握や市民参加の手法なども含めた企画提案を受け、本市の地域特性を充分理解している事業者を選定します。

◆地域コミュニティ活動事業補助金について
(※この補助金は市内全170行政区に備品購入・集会施設整備費用等に充てる比較的使途が自由な30万円を補助するものです。)

質疑…多くの行政区にて整備が整い、制度廃止を検討すべきと考えております。本事業の効果判定と終期の設定についてお聞かせ下さい。

答弁…集会施設の利便性向上・住民の交流増加など、大変有効な補助金と報告を受けております。また会議所などの大規模改修のご要望を踏まえ、平成30年度からは3か年分の一括交付も実施しております。平成32年度には3か年分の一括交付が一つの区切りを迎える事を踏まえ、今後事業の効果について総合的に検証し、地区説明会や区長会役員会において、ご意見を伺いながら本補助金の在り方を検討してまいります。

④

まにわ充裕
会派予算要望

平成31年度予算要望内容について

- 1 空家等対策の推進について
- 2 行財政改革の推進について
- 3 公会計の整備と活用について
- 4 子育て支援について
- 5 公共施設等総合管理について
- 6 最先端技術の活用について
- 7 戦略的な医療・介護政策推進について
- 8 市民スポーツの推進について
- 9 学習支援の充実・教職員負担軽減について
- 10 コミュニティスクールの拡充について
- 11 図書館政策について
- 12 ふるさと納税について



2018年11月6日
市長室にて要望・説明

*各項目の詳細や項目以外の市政課題への態度を知りたい方はご連絡下さい。